

第2回「東北・新潟 Meetup!オンラインイベント」概要

【イベント概要】

日 時：2021年2月18日（木）19時～21時

場 所：オンライン開催

対 象：東北圏での就職や暮らしに関心のある方

（学生や20～30代の若者に数多くお申込みいただきたいと考えております）

定 員：20名程度（先着順）

参加費：無料

主 催：公益財団法人 東北活性化研究センター

後 援：一般社団法人 東北経済連合会

運 営：シビレ株式会社

【プログラム】

第一部：

19:00～ イベント開始、参加者自己紹介

19:20～ 各ゲストから自社の事業内容や取り組み、東北圏の魅力などを紹介＜10分×3社＞

第二部：

19:50～ 参加者とゲストで自由に対話（参加者を3グループに分け各社と交流）＜20分×3社＞

クロージング：

20:50～ ゲストから一言

参加者アンケート回答

21:00 終了

※ 当日の進行状況により時間、プログラムが変更となる場合がございます。

【ゲスト：キラ☆企業から3社の経営者が登壇】（順不同）

<p>愛さんさんグループ 代表取締役 CEO 小尾 勝吉 氏 ～「生まれてきてよかった」を 創り続ける～</p>	<p>(有)東北工芸製作所 常務取締役 佐浦 みどり 氏 ～使い手の暮らしに寄り添いな がら玉虫塗の更なる進化を 目指す～</p>	<p>マルニ食品(株) 代表取締役 二階堂 玲子 氏 ～次の 100 年に向けトライ& エラーを重ね続ける～</p>
<p>神奈川県出身。東日本大震災のボランティアをきっかけに、宮城県に移住。同塩釜市で仮設住宅居住者向けに「愛さんさん宅食」を創業。2017年2月には、高齢者の自立支援、障がい者就労支援の拠点となる日本初の共生型複合施設「愛さんさんビレッジ」を石巻市にオープンした。高齢者と障がい者が仕事と生活の垣根のない営みを通して、共に自分を取り戻していくことがグループのコンセプトであり、その共生の場を「村（ビレッジ）」と呼んでいる。高齢化が進み共生社会の形成が必要不可欠となっている今、一つの理想郷のようなモデルを実現している。</p>	<p>岩手県盛岡市出身。東北学院大学法学部を卒業後金融機関勤務を経て1995年に東北工芸製作所入社。2005年に店長、2013年に常務取締役兼店長に就任。 昭和の戦前期に商工省（現在の経済産業省）工芸指導所と東北帝国大学（現在の東北大学）金属材料研究所の協力によって生まれ、仙台を代表する伝統工芸品として玉虫塗の生産を行う東北工芸製作所で、佐浦家の家業を継承する社長を妻としても支えながら、店舗の運営と販売に関する責任者として重責を担う。</p>	<p>宮城県登米市出身。大学卒業後、東京で就職。メーカー勤務を経て、日本生産性本部で経営コンサルティングの資格を取得した。その後、宮城県に戻り、マルニ食品に入社。社内でも様々な業務に従事し経験を蓄積した後、2013年に五代目社長に就任した。 1885年（明治18年）、初代二階堂文左衛門が麵茶屋として創業してから130余年、「お客さまの顔を見ながら」おいしいものを作っていくという原点を忘れず、直営レストランの開業などBtoCに力を入れている。長期的な視点を持ってビジネスを捉え、常に「次の100年をつくるために今取り組むべきこと」を考えながら、トライ&エラーの反復で企業の進化を推進する。</p>

【申込方法】

イベントページ内のエントリーフォームに必要事項を入力して申込

<イベントページ> <https://www.sibire.co.jp/event/62862>

※「Zoom」を使用できる環境が必要です。

以 上